



左から西村正彦講師、石内教授、宮城安代研究員、大城慶起事務官、宇杉竜一客員研究員

今回は、医療法人陽心会メディカルプラザ大道中央病院で外来を務める石内勝吾琉大教授に、認知症予防の研究や臨床現場での応用、定期的に実施している市民公開講座などについてお話を伺いました。

「具休例などがあれば、石内 日本初の知的障害児通園施設「しいのみ学園」の創立者である昇地三郎さんが106歳の時、全国で開催された市民公開講座に

「サイボーグ活用のリハビリで海馬機能が改善」石内教授は長年にわたり長寿の研究をされていますが、その中で得られた「気づき」のようなものがあればお話しいただけますか。

石内 100歳を超えてなお活発に活動を行う「豊饒（かくしやく）百寿者」の方々から多くの教えをいただいています。共通することの一つとして、他者への配慮に注目しています。

「サイボーグ活用のリハビリで海馬機能が改善」石内教授は長年にわたり長寿の研究をされていますが、その中で得られた「気づき」のようなものがあればお話しいただけますか。

石内 100歳を超えてなお活発に活動を行う「豊饒（かくしやく）百寿者」の方々から多くの教えをいただいています。共通することの一つとして、他者への配慮に注目しています。

「サイボーグ活用のリハビリで海馬機能が改善」石内教授は長年にわたり長寿の研究をされていますが、その中で得られた「気づき」のようなものがあればお話しいただけますか。

石内 100歳を超えてなお活発に活動を行う「豊饒（かくしやく）百寿者」の方々から多くの教えをいただいています。共通することの一つとして、他者への配慮に注目しています。

「サイボーグ活用のリハビリで海馬機能が改善」石内教授は長年にわたり長寿の研究をされていますが、その中で得られた「気づき」のようなものがあればお話しいただけますか。



講演会の様子=10月5日、沖縄県立博物館・美術館

問い合わせ先
琉球大学ブレイン・ヘルスケア学講座
TEL: 098-895-1843
E-mail: h149440@med.u-ryukyu.ac.jp
担当: 大城、宮城、西村



私たちは世界唯一のユニークな方法で海馬の機能検査を行っています。

琉球大学医学部先端医学研究センター
ブレイン・ヘルスケア学講座(寄付講座)特命教授

石内 勝吾 (いしうちしょうご)

脳から健康長寿を実現 ブレイン・ヘルスケア

石内教授は2009年に琉球大学医学部脳神経外科の教授に就任され、附属病院の副院長を務めるなど、地域医療の発展に多大な貢献をされました。現在は名誉教授として後進の指導に当たるとともに、琉球大学医学部先端医学研究センターのブレイン・ヘルスケア学講座(寄付講座)特命教授として活躍していらっしゃいます。まずはブレイン・ヘルスケア講座についてご説明いただけますか。

石内 日本は生産年齢人口(15〜64歳)と14歳以下の人口減少に加え、高齢化率(65歳以上の人口の割合)が29・3%(2024年9月15日現在)と世界一高く、第2位のイタリアを5%以上引き離しています。ブレイン・ヘルスケア学講座はこのような背景を踏まえ「高齢者の健康増進」「生活の質(QOL)の向上」「生きがいを感じる人生を送るため」に必要とされる、革新的な医療の開発とその提供を目的に活動しています。

「具体的にどのようなことを実践されていますか。」

石内 私たちは今や人生1000年時代を迎えています。講座では、個別化予防による健康寿命の延伸

とQOL向上を目指し、記憶と学習および情動に重要な役割を担う脳の部位(海馬)の機能に着目した診断技術と治療技術を駆使した「ブレイン・ヘルスケア」を実践・提供しています。同時に肥満、がん、軽度認知障害と認知症、先進リハビリテーション関連分野において蓄積された研究成果の技術移転、社会実装化も目的としています。

「海馬は認知症の発症にも深く関わっていると聞きますか。」

石内 海馬を含めた脳の重さの測定(脳重解析)は全国で行われています。私たちは脳重低下による脳萎縮の単なる判定ではなく、記憶機能の算定、海馬記憶回路網のシナプス結合とシナプス強度の評価を行い「脳から健康長寿を」をスローガンに、認知症の予防や生活習慣病の克服を目指しています。「脳は大きいほど、あるいは重いほど機能が良い」わけではなく、実際に機能そのものをリアルタイムに直接調べることが重要です。

「医療法人陽心会とも連携されていますか。」

石内 先ほどの説明のように、私たちは世界唯一のユニークな方法で那覇市のメディカルプラザ大道中央病院5階の「ブレイン・ヘルスケアセンター」で、海馬機能検査

を行っています。講座の運営資金は外部資金により運営されており、大道中央病院を運営する医療法人陽心会の高良健理事長からも多大な支援を受けています。

「主催する市民公開講座で生活習慣の重要性を伝える」

石内 教授は定期的に市民公開講座を開いていらっしゃいます。

石内 昨年11月3日には那覇市の自治会館で、今年9月23日に沖縄市民会館、10月5日に那覇市の沖縄県立博物館・美術館で市民公開講座を開催しました。

「講座の内容についてお聞かせください。」

石内 まず講演の冒頭で沖縄県の平均寿命の現状を報告しています。平均寿命は厚生労働省が国勢調査や人口動態統計などのデータを基に「市区町村生命表」として5年ごとに算出しています。

沖縄県は2020年の最新データで男性が80・73歳、女性が87・88歳となっており、前回調査の15年から男性は0・46歳、女性は0・44歳とほんのわずかしが延びていません。寿命の延伸を阻害している要因として、男女ともに働き盛り世代における高血圧や糖尿病などの生活習慣病から併発するがん、

私も一緒に回ったことがありました。新聞記者らも参加した打ち上げの席で私が静かにしていると、すかさず「石内先生、楽しんでますか」とお声掛けいただき、続けて「フランスで講演した時に英語で話したが十分に意思の疎通ができなかった。それで帰国後にフランス語を勉強し、2回目はフランス語で講演した」と話されました。持参の手帳にぎっしり書き込まれた文法の勉強の記録を私に見せながら「石内先生、今からでも遅くはないですよ」と、当時52歳の私は106歳の昇地先生から諭されたわけです。

初対面の時、私が「長生きのコツは何でしょう」と質問すると、昇地先生は「脱着」と返答されました。私がおの意を飲み込めないういである「ダメな自分とおさらばする機会を常に窺いながら努力を続け、時が来たら昔の自分から脱着して次のステージに入る」との説明をいただきました。昇地先生の社交術とユーモア、気遣いは本当に素晴らしいものでした。

そのような出会いもあり、いつしかシナプスは心の絆で強くなる」と考えるようになりました。感激したり、感謝したり、生きがいを感じたりすると、われわれの

海馬は素晴らしい精神空間をつくり、認知機能が高まるとともに心身も豊かになる。私たちの脳は、例えば太古の時代であれば狩猟のために動物を追いかけ、捕らえるための工夫をしてきました。つまり私たちが人類は身体を鍛えながら、同時に頭を鍛えることで発達してきたわけです。

「体を鍛えることは認知症の予防や治療にもつながるのでしょうか。」

石内 私たちは高齢者の身体に大きな負担を掛けずにシナプスを養おうと、サイバードイン社製の装着型サイボーグで腰タイプ「Hybrid Assistive Limb」(以下、HAL)を用いています。HALは感覚運動障害に対するリハビリテーション治療を効果的に向上させるもので、その回復効果が着目されています。HALの使用による継続的なヒト脳の神経回路網に及ぼす影響についてはこれまで十分な検討がなされてきませんでした。が、私たちはHALが海馬機能を改善することを見出しました。

「市民公開講座でもHALに対する関心は高かったですね。」

石内 そうですね。現在、HALを用いた特定臨床研究を開始しています。興味のある方はぜひお問い合わせいただきたいと思います。

医療法人 陽心会グループ

医療法人 陽心会 | 社会福祉法人 陽風会 | 有限会社 ヘルスサポート

理事長 高良 健

大道中央病院 那覇市安里1-1-37 TEL.098-869-0005(代) リハビリテーション部門 TEL.098-869-0050	グループホーム 大道が丘 那覇市字大道94-3 TEL.098-885-0036 小規模多機能型ホーム 大道 那覇市字大道94-3 TEL.098-885-0018	那覇市比老人協会の家 那覇市比2-14-1 TEL.098-864-0580 那覇市地域包括支援センター 新原心 那覇市比2-14-1 TEL.098-941-2252	デイサービスセンター 松川 那覇市字松川20-1 TEL.098-885-0300 デイサービスセンター 大道 那覇市字大道127 TEL.098-886-0066	在宅総合ケアセンター 大道/訪問介護事業所 那覇市字大道128 TEL.098-885-0033 有料老人ホーム 牧志 那覇市牧志2-9-43 TEL.098-862-1331
メディカルプラザ大道中央病院 那覇市字大道123 TEL.098-886-0007(代) 一般内科部門 TEL.098-886-0115 循環器科部門 TEL.098-886-5141 腫瘍科部門 TEL.098-886-0115 人工透析部門 TEL.098-886-5151 健診部門 TEL.098-886-0078	地域交流センター 大道 那覇市字大道94-3 2F TEL.098-885-0018 那覇市地域包括支援センター 若狭 那覇市字安里2-1-10 TEL.098-863-1165	福祉用具貸与・販売事業所 那覇市字大道128 TEL.098-885-0100 那覇市地域包括支援センター 若狭 那覇市安里2-1-4 TEL.098-941-0070	デイサービスセンター こすもす 那覇市松川20番5 TEL.098-885-5273 グループホーム 若狭の家 那覇市牧志3-4-10 TEL.098-951-0551	有料老人ホーム 455R 那覇市安里3-1-47 5F-6F TEL.098-923-5707 デイサービスセンター リバーサイド 那覇市安里1-1-18 TEL.098-862-1501 3F TEL.098-862-1501 2F TEL.098-943-2016
介護老人保健施設 すずらけの家 那覇市安里3-1-57 TEL.098-869-0030	特別養護老人ホーム 前島 那覇市前島2-16-12 TEL.098-894-8039 那覇市若狭2-14 TEL.098-886-3510 那覇市宮里末吉町2-14 TEL.098-886-3510 那覇市宮川老人福祉センター 那覇市宮川2-3-11 TEL.098-853-1139	ヒルズガーデン那覇 那覇市字松川20-1 TEL.098-885-0300 有料老人ホーム 大道中央 那覇市字大道127 TEL.098-886-0061 那覇市ヒルズガーデンアネックス 那覇市松川20番5 TEL.098-975-5275	小規模多機能型ホーム 若狭 那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550 地域交流センター 若狭 那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550 那覇市地域包括支援センター かなぐすく 那覇市牧原町1番68号 1F TEL.098-852-0777 在宅総合ケアセンター 大道 那覇市安里381-1 TEL.098-885-0030	有料老人ホーム 東区 那覇市牧志2-9-43 TEL.098-862-1331 有料老人ホーム 455R 那覇市安里3-1-47 5F-6F TEL.098-923-5707 デイサービスセンター リバーサイド 那覇市安里1-1-18 TEL.098-862-1501 3F TEL.098-862-1501 2F TEL.098-943-2016 那覇市道2-25-2 TEL.098-943-5565 介護施設 那覇市字大道116 TEL.098-917-0916